

NITS オンライン動画視聴後の「振り返りシート」 <校内研修シリーズ>

【学校現場における児童虐待対応】

Step.1: スライドなどで以下の様な問題を提示し、基礎的な知識の確認を行う。(3問程度)

(1) 児童虐待防止のため、学校には様々な努力義務が課せられています。児童相談所との定期的な情報共有や児童虐待に関する教職員の研修に加え、特に求められている努力義務の内容を二つ、次の下線部に答えを書きましょう。

① _____ ② _____

(2) 次の□は児童虐待防止に関する学校のアドバンテージをまとめたものです。5箇所の空欄 A、B、C、D、E に、各々適切な語句を記入しましょう。

学校のアドバンテージは、

1. (A) が圧倒的に大きいこと
2. (B) が圧倒的に大きいこと
3. 子供が一日の大部分を過ごす場所であり、子供達の (C) に気づきやすいこと
4. 異なる知識・経験・能力を持った職員集団がいて、困ったことがあれば、(D) で課題解決に当たることができること
5. (E) という観点から、家庭や保護者に対して働きかけをすることができること

(3) 厚生労働省が令和4年12月28日に発出した「宗教の信仰等に関する児童虐待等への対応に関するQ&A」について(通知)を踏まえ、児童虐待に当たるか否かという点において、宗教関係であることをもって、その他の事案と取扱いが異なることとなる部分はあるのか、次の下線部に答えを書きましょう。

Step. 2 : 以下の様な問題を提示し、回答内容についてグループで検討を行ったり、実際の指導例を持ち寄り、再検討したりする。(1 問程度)

私たちの学校の児童・生徒について、児童虐待を早期に発見し、早期に対応するためにどのような校内／校外体制の整備が必要でしょうか。虐待防止法等の関係法令の理解やアセスメント、児童相談所等への通報やその後の対応について話し合い、校内／校外の体制整備を見直してみましよう。